

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市東高瀬川デイサービスセンター

1 施設の管理運営

要介護者・要支援者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来る様、入浴、排泄、食事の介護や支援その他、生活全般にわたる援助及び機能回復訓練を行う。もって、利用者の心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。
営業日：月曜日～土曜日（年末年始を除く） 受付時間 8：30～17：00
利用定員35名 通常の事業実施地域：伏見区（外環状線以北、勧進橋以南程度）

2 事業実施内容

（1）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
健康状態の確認を行う。入浴、排泄、食事、移動、送迎等その利用者のニーズに応じた必要な介助を行う。身体機能低下を防止するための援助を行う。
レクリエーション、個別機能訓練、サークル活動など日常生活における介護相談、助言を必要に応じて行う。
介護計画の作成を行う。（計画にそったサービス提供、管理、評価）

（2）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
企画提案業務
・配食サービス事業
・訪問型サービス（訪問介護、定期巡回随時対応型訪問介護看護）
・障害福祉サービス（訪問系）（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護）（移動支援事業も含む）

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

管理者1名、生活相談員3名（介護職兼務含む）、介護職員6名、看護師2名、機能訓練指導員1名、運転手2名

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

法人内の就労支援事業所に館内清掃等依頼している。ワックス清掃は外注している。

5 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1)利用者延べ人数

①令和7年度実績値	5362	人
②令和8年度目標値	5472	人

(2)利用者実人数

①令和7年度実績値	811	件
②令和8年度目標値	829	件

(3) 収支実績

ア 本来業務(老人デイサービスセンター)

令和7年度収入状況及び支出の状況 (単位: 円)

介護保険収入	43,016,283
利用料収入	9,116,380
委託料収入	
補助金収入	606,256
寄付金収入	
雑収入	
その他	145,770
収入計	52,884,689

人件費	43,199,219
事業費	13,820,833
委託費	1,121,079
小額修繕費	294,360
その他	3,564,230
支出計	61,999,721

イ 企画提案業務1(配食サービス事業)

令和7年度収入状況及び支出の状況 (単位: 円)

介護保険収入	14,141,638
利用料収入	2,649,238
委託料収入	0
補助金収入	0
雑収入	0
その他	0
収入計	16,790,876

人件費	3,208,241
事業費	10,666,127
委託費	901,419
その他	681,313
支出計	15,457,100

ウ 企画提案業務2(訪問型サービス:介護)

令和7年度収入状況及び支出の状況 (単位: 円)

介護保険収入	52,114,373
利用料収入	6,950,004
委託料収入	0
補助金収入	497,763
雑収入	0
その他	600
収入計	59,562,740

人件費	48,801,104
事業費	921,335
委託費	327,036
その他	3,559,055
支出計	53,608,530

エ 企画提案業務3(障害福祉サービス(訪問系)) 令和7年度収入状況及び支出の状況 (単位: 円)

介護保険収入	35,652,647
利用料収入	183,640
委託料収入	0
補助金収入	729,020
雑収入	0
その他	11,100
収入計	36,576,407

人件費	26,759,720
事業費	117,892
委託費	68,062
その他	895,834
支出計	27,841,508

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

利用時の連絡ノートの活用や、利用者自身の声を日常的に受け止めている。利用者・家族満足度調査を実施し、サービスに対する意見・要望の把握を行った。調査結果を職員間で共有し、必要な改善を検討しながらサービスの質の向上に努めている。

(2) 利用者満足度把握の結果

年度末に実施した満足度調査では、職員対応や生活環境について概ね満足との評価を得た。要望事項については施設内で共有し、サービス向上に向けた改善を進めている。

(3) 意見等への主な対応状況

利用者、介護者の要望を尊重して、個別のサービス提供を行っている。

7 その他特記事項

(1)

利用前の希望者に対し、お試し利用を実施。また、希望者に対し、理美容業者の来所によるヘアカットを実施（料金は別途徴収）

(2)

年間を通じてEラーニングやオンライン研修を活用し、職員の資質向上に取り組んでいる。また、資格取得のための勤務上の配慮や研修参加費の負担等を行い、職員のスキルアップを支援している。

8 評価（指定管理者自己評価）

年間を通して職員体制が不安定な状況にあったが、新規利用やお試し利用の依頼については一切断らず、対応が難しいケースも含め柔軟に受け入れを行った。また、入浴のみの短時間利用についても受け入れを行った。
一方で、実人数・延べ人数の減少に伴い収入面でも減少が見られた。今後は人員の安定と利用者数の回復が課題である。
運営面では、収支・サービス・コンプライアンス管理を徹底し、適正な指定管理運営を行っている。さらに、コーヒーチケット販売など新たな取り組みも実施し、利用拡大に取り組んだ。
今後は、多様なニーズへの対応を強化し、幅広い利用者を受け入れられるデイサービスセンターの運営を目指す。